

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ねお放課後デイサービス 入野		
○保護者評価実施期間	令和7年6月1日 ～		令和7年6月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	令和7年6月1日 ～		令和7年6月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年8月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職場環境が良く職員間の意思疎通がスムーズである。	毎日のミーティングで子供たちの様子やヒヤリハットの情報共有を行っている。	全体会議を行い、職員全員が周知していけるよう取り組む。
2	一人一人に合わせた学習内容やペースで対応をしている。	一人一人の可能性を最大限に引き出す教材を日々作成している。（支援員（教員））が対応	どの職員でも変わらない対応を提供していけるように情報共有を行っていく。
3	様々な特性を持った子どもたちを受け入れている。（専門職の連携）	専門職員（看護師・理学療法士）を配置し医療的ケア児、肢体不自由児の子供たちの受け入れを可能としている。	保護者や子供(本人)からの聞き取りを行い、「自立」に向けた取り組みを行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療養スペースが狭くケア・リハビリ・遊びに制限ができてしまっている。	活動場所やスペースが狭いため。	必要な物品等の配置を検討しスペースの確保に取り組む。
2	地域交流ができていない。	地域住民を交えた行事を行っていない。	施設を近隣住民に知ってもらい働きかけをする（チラシを持って各戸訪問をする）
3	保護者への見える化ができていない。	施設の様子が分かるような取り組みが少ないため。	日常的に写真が撮れ短期間で公開できるシステムの立ち上げを検討。（インスタグラムの開設）